

Syllabus		
コース	レクチャーコース	
カテゴリー	歴史・社会・文化人類学	
クラス名	在日クルド人:ディアスポラ体験とポリティクス	
クラスコード	LEJB001	
グループ/プライベート	グループ(最少開講人数:5人)	
授業回数	5回	
授業スケジュール	2023年4月15日～5月27日 (4/15, 4/22, 5/13, 5/20, 5/27) ※4/29と5/6はお休みとなります	春ターム
曜日	土曜日(※毎週)	
時間	11:00～12:00(授業時間:60分)	
授業形態	オンライン(Zoom)	
授業言語	日本語	
授業料(税込)	¥13,500	
申込締切日	2023年4月5日(水)	

授業の概要・目的

このクラスでは、日本におけるクルド人コミュニティの経験を、彼らの移住の歴史的背景、新しい文化や社会に適応する際に直面する課題、政治的・文化的目標のために動員される方法などを含めて探究します。そして、クルド人の日本への移住の歴史、クルド人コミュニティ組織の発展、クルド人のディアスポラがクルドの政治的・文化的発展に与える影響などを取り上げます。

【クラスの目標】

1. クルド人の日本への移住の歴史的背景を理解できるようにします。
2. クルド人社会が新しい文化や社会に適応するために直面する課題について、アイデンティティと統合の問題を含めて考察します。
3. 在日クルド人コミュニティが、クルド人の自治と自決を支援する努力など、政治的・文化的目標のためにどのように動員されてきたかについて調べます。
4. 日本におけるクルド人ディアスポラが、日本とクルド地域の両方において、クルド人の政治的・文化的発展に与えた影響について分析します。

授業内容

【授業のスケジュール】

- 第1回：日本におけるクルド人ディアスポラの紹介
- コースの概要と目標
 - クルド人の日本への移住の歴史的背景
- 第2回：在日クルド人コミュニティの課題
- 在日クルド人が直面するアイデンティティと統合の問題
 - 日本におけるクルド人の文化や政治への移住の影響
- 第3回：在日クルド人コミュニティの政治的動員
- 日本におけるクルド人の政治的・文化的発展を形成するクルド人コミュニティ組織の役割
 - クルド人の自治と自決を支援するための日本のクルド人コミュニティの努力
- 第4回：日本におけるクルド人ディアスポラとクルド人地域
- 在日クルド人ディアスポラがクルド地域の政治・文化状況に及ぼした影響
 - 在日クルド人ディアスポラがクルドの政治運動や文化保護活動を支援するために果たした役割とは？
- 第5回：在日クルド人ディアスポラと日本社会
- 多文化共生の課題
 - ホスト社会の受けとめ

教科書

なし

参考書

なし

講師の紹介



ソホラブ・アフマディヤーン 先生

【略歴】

現在、筑波大学大学院博士課程に在籍。日本におけるクルド人ディアスポラのパターンと、それが出身国だけでなく日本社会の文脈における政治的問題の成長やアイデンティティ形成に与える影響に特に焦点を当てて研究。文部科学省奨学金(スーパーグローバル大学創成支援事業)(2019-2020年)、科学技術振興機構(JST)フェロウシップ(SPRING)(2021-2022年)に採択される。詩作も行っており、2014年に初の詩集『Confession』が、母国イランで出版される。現在、移民のライフストーリーから描いた詩集を出版予定。

※Kimiya Academy はクラスの運営とコーディネートのみを行っており、講師が授業内で語る内容に干渉することはありません。